

第 40 回例会 2015.5.18-2015.5.24 [会長挨拶]

会長: 東 岳也

みなさん、こんにちは。2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ第 40 回例会を開催いたします。

さて、先日の16日に開催された宮崎県西部・南部分区 RYLA「青少年指導者養成プログラム」に参加をしてきました。

まず、この RYLA の歴史については、1959 年オーストラリア・クィーンズランド州の自治権獲得百周年記念祝賀会にイングランドのエリザベス女王がアレクサンドリア王女を名代として派遣されました。これを機会に王女と同世代の青年たちを招き、王女と会う機会を作ろうという計画がもちあがり、オーストラリア中から集まった青年リーダーたちのホストをプリンスベンロータリークラブがつとめました。

この時、青少年の資質の良さに感心したロータリアン達は、この催しを毎年行う事を決め、各クラブ 2 名ずつの青年を選んでプリンスベンに招待し、1 週間に渡り、文化・社会・教育プログラムに参加させることにしました。

こうして RYLA は第 26 地区(現在の第 9600 地区)で生まれ、そして 1971 年には RI にとり上げられ、RYLA(Rotary Youth Leadership Awards)「ロータリー青少年指導者養成プログラム」として位置付けがなされ、世界的なプログラムに発展し、1973 年にはアメリカで、1974 年にはフランスで、そして 1976 年には日本でも始められました。

RYLA は、若い人々とロータリークラブ会員が共に時間を過ごし、指導力、奉仕の精神を伝え、友愛を深めることに特色があります。

RYLA は、若い人々とロータリアンを参加させる地区プロジェクトであり、若い人の指導力と善良な市民精神という資質を伸ばすことを目的としており、選ばれた指導者の資質をもつ者に訓練の経験を積ませ、その資質の発展と向上を奨励し援助するために開催されるものであり、参加者が自分達の地域社会に奉仕する 為の、関連した技術、知識あるいは人間関係等を限られた時間の中で学ぶものであります。

今回の RYLA は日南中央ロータリークラブがホストとなり、テーマを「商店街の活性化による街おこし」と題し行われ、現在日南市でテナントミックスサポートマネージャーとして活躍されている、木藤亮太氏に「自分たちの住みたい街づくり」と題して講演

していただき、油津商店街の取り組みを現地視察させていただいたあと、ライラ受講生たちが自分たちの住みたい街づくりに対してワークショップを行いました。

今回参加をしてみて木藤氏の「自走できる街づくりを目指している」受講生の「自分たちの街に興味を持っていない人はいない」この2言は心に残るものがありました。

若い世代の人たちの意見は興味あるものもあり、楽しい一日になりました。

次年度は宮崎県西部分区の担当で研修会が行われますので、会員の皆様の多数の参加をお願いしたいと思います。

そして、いよいよ次週は地区研修協議会が延岡市で開催されます。

自分自身、ナビでは6時間と表示されておりますが、皆さん移動距離が長いと思います。

道中気を付けて参加をお願いします。

また、当日の研修の資料についてはガバナーエレクト事務所にお願いし後日データを頂くことになっておりますので、資料室にUPしていきますのでよろしくお願いします。

